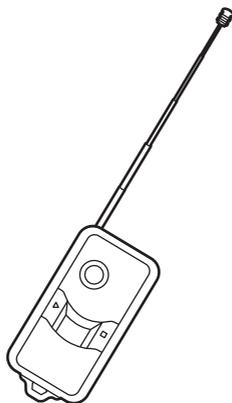


# プッシュスタートシステム車専用 双方向リモコンエンジンスターター WR700PS

取扱説明書／保証書

## Be Time

この度はリモコンエンジンスターターをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。また読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。



### ⚠ 注意

初期設定および動作確認を行わないと本製品で**エンジン**は始動しません。  
**取付けた時や車両バッテリーを交換・取外した時**は必ず、初期設定および動作確認 (⇒P15 ~ 16) を行なってください。

### 本書の見かた

⇒PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
<b>OP</b>	別途オプションが必要なことを表します。
	リモコンのLEDランプの点灯を表します。
	リモコンのLEDランプの点滅を表します。

COMTEC

P-Ver.1 106011

はじめに

取付け

オプションの取付け

リモコンの使用方法

機能設定

付録

# 目次

---

●ご使用上の注意	3～5
●梱包内容と各部の名称	6
●ご使用の前に	
・リモコン電池交換のしかた	7
・スリープ機能について	7
・電波特性（電波飛距離について）	8
●取付け	
・接続全体図	9
・取付け上の注意	10
・アース端子の接続	11
・車両接続ハーネスの接続	12
・アンテナユニットの取付け	13
・車両接続ハーネス 2OPコネクタの接続	14
・初期設定および動作確認	15～16
・動作確認対処方法	17
・動作不良エラー確認表	18
・メインユニットの固定	19
・各種ハーネス配線の保護	20
●オプションの取付け	
・ドアロック/ドアアンロック配線	21
●リモコンの使用方法	
・エンジンを始動させる	22～23
・エンジンを停止させる	23
・ドアロック/アンロックの操作方法	24
・WARNINGランプ（ドアロック/アンロック連動）の操作方法	24
・オートロック機能について	25
●機能設定	
・各種設定を変更する	26～29
・オールリセット（初期設定）する	30
・アンサーバック音を切替える	30
●付録	
・WR700PS リモコンのIDコードを再登録する	31
・WR700PS リモコンのIDコードを追加で登録する	32
・故障かな？と思ったら	33～34
・アフターサービスについて	35
・製品仕様	36
・メモ	37
・保証規定	38
・故障・修理内容詳細記入欄	39
・保証書	裏面

## ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。



### 警告

警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。



### 注意

注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。



### 警告

- 本製品の各種ハーネスは必ず市販の絶縁テープを巻いて保護してください。各種ハーネスと車両金属部が接触してショートし、メインユニットの故障、車両ヒューズ切れなどの本体の動作不良になる恐れがあります。また絶縁テープを巻いた各種ハーネスをダッシュボード内(コラムカバー内等)へ収納する際、狭いスペースのため、各種ハーネスと車両金属部が接触してショートしないようにしっかりと固定し十分に気をつけて取付けを行なってください。車両金属部の接触によるショートが原因の本体動作不良または車両や車載品の故障、事故等の付随的損害については弊社では一切責任を負いません。
- 各種ハーネスコネクター接続先は、弊社ホームページの車種別接続図でご確認ください。
- 車両ハーネスコネクター形状が異なる場合や割込み接続ができない場合は、直接接続等無理に接続を行わないでください。車両故障の原因となります。
- 本製品を使用中、万が一車両盗難や車上荒らし等の被害が発生しても弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 安全上、エアバッグのコネクターは絶対に外さないように充分ご注意ください。また、エアバッグ周辺には本製品の取付けを行わないでください。
- 排気ガス中毒の危険性があるため、換気の悪い車庫や屋内での使用はしないでください。
- ボディカバーを掛けたままの使用はしないでください。
- 火災の危険性があるため、燃えやすい物の近くでは使用しないでください。
- アイドルリングの直後や本製品作動中にエンジン点検等を行うと、火傷をする恐れがありますので、エンジンルーム内を十分に冷ましてから行ってください。
- お子様やペットを車に乗せたままでは、絶対に使用しないでください。
- リモコンはお子様の手の届かない場所に大切に保管してください。
- プッシュスタートシステム車以外には本製品の取付けはできません。
- マニュアルミッション車には本製品を取付けしないでください。事故になる危険性があります。
- 本製品のハーネスから他の電装品の電源やACC電源を取らないでください。車両故障や車両ヒューズ切れ、本製品の故障および動作不良の原因となります。
- 取付けの安全上、お客様ご自身での取付作業に関するご質問、お問合せ情報開示、サポート等に関しては一切お答えできません。あらかじめご了承ください。
- バッテリーの取外し、取付けする際、バッテリー固定金具やバッテリー端子取付け用ナットは工具を使ってしっかりと締め付けて固定してください。不適切な取付けを行なうと車両火災の原因になります。

# ご使用上の注意

---

## 注意

---

- 本製品は日本国内のみ使用できます。海外では使用しないでください。
  - リモコンのケースやアンテナを手等で包み込むと電波の飛距離が短くなります。
  - 本製品にはターボタイマー機能はありません。
  - ターボタイマー(スターター含む)や盗難警報機との併用取付けはできません。
  - 本機作動中は、車の仕様によりキーレスエントリーシステムまたはワイヤレスドアロックが作動しない事があります。リモコンでエンジンを停止してからご使用ください。
  - 本製品作動中、オートポジションステアリングおよびドライビングポジショニングシステムが作動しない事があります。リモコンでエンジンを停止してからご使用ください。
  - スターターを使用する時は、車のオートライト機能をOFFにして使用してください。
  - 公道でエンジンをかけたまま車両を無人で放置すると、道路交通法違反となります。必ず私有地でご使用ください。(公道とは、公共施設・スーパー・月極等の駐車場や河川敷・神社の境内等、不特定多数の車が入り出できる場所を含みます)
  - 一部車両にてエンジンスターター作動中、エアコンなどの電装品が使用できない場合がありますが、故障ではありません。
  - 本製品は防水加工されていません。雨、雪、水等のかかる場所や濡れた手でのご操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となる事があります。
- ※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケット等に入れた状態で雨や汗による蒸れ等によって内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。

※本機取付け後にエンジン始動および停止した時、メインユニットからブザー音が鳴ることがありますが、異常ではありません。

## 電波法について

---

- リモコンケース裏面の技術基準適合証明ラベルは剥がさないでください。このラベルを剥がすと技術基準適合機として認められなくなるので、必ずラベルが貼られた状態で使用してください。
- 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用すると電波法により罰せられることがあります。

 **プッシュスタートシステム車両の仕様上、下記の様な制限があります。**

## エンジンスターターでのエンジン始動

- 下記のような場合、本製品でエンジン始動できません。
  - ・ ドアが開いている場合（車種によってはトランクも含まれます）
  - ・ フットブレーキが踏まれた状態
  - ・ 車幅灯やヘッドライト点灯時
  - ・ オートライト機能が ON の状態

また、本製品でアイドリング中に上記の状態になった場合は、エンジンを停止します。  
(本製品を使用にする場合は車両のオートライト機能を OFF にしてください)

- 車両に乗り込むときは必ずエンジンが停止します。車を運転する際には手でエンジン始動が必要となります。
- スイッチイルミネーションが点灯中は本製品でエンジン始動することができません。(スマートキーを携帯して車両に近づいたり、エンジン停止時やドアを閉じた後等)
- 一部スバル車でイルミネーションコントロール機能（メーター照明の明るさを調整する機能）付きの車両はイルミネーションの明るさ調整を最大（明るく）にしてください。暗く調整しているとドアオープン等によるエンジン停止機能が作動しない恐れがあります。

## 純正のスマートキーおよびスマートエントリーシステム

- 本製品によるアイドリング中は、純正スマートキーおよびスマートエントリーシステムによるドアのロック、アンロックができなくなります。その場合はスマートキー内蔵のメカニカルキーを使うか、本製品のリモコンでエンジンを停止させてからスマートキーでロック、アンロック操作を行ってください。
- 本製品でのアイドリング終了後、またはリモコンでのエンジン停止後はドアノブでのドアアンロック操作はできません。スマートキーでロック、アンロック操作を行ってください。  
※スマートエントリーシステム、スマートキーについては車両の取扱説明書を参照ください。

## その他

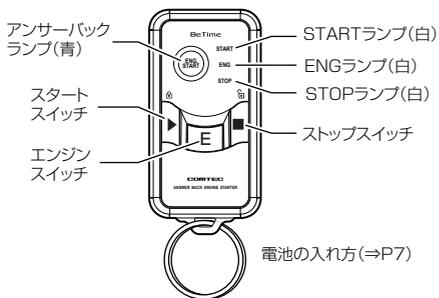
- 本製品でエンジン始動時、車両のストップランプが約 5 秒間点灯します。
- 本製品でのアイドリング終了時、スイッチイルミネーションが点灯し、自動消灯します。
- 純正のオートアラーム装備車には取付けできますが、G-Security 装備車には取付けできません。オートアラームは IGON にてセキュリティ解除となるため、リモコンエンジンスタートにて同時に解除されますので誤動作いたしません。なおアイドリング終了後、オートアラームは自動復帰しません。
- 弊社製カーセキュリティとの連動はできません。

### 注意

本製品取付け後、メーカーオプション「キーインテグレートドウォッチ（時計型）」、「ウェルジュ（ハート型）」等、スマートキーを追加するとリモコンでエンジン始動できなくなります。その場合、一度スターターメインユニットの車両接続ハーネス 20Pコネクタを抜き、20 秒以上たってから差し込み必ず追加したスマートキーにて、再度初期設定および動作確認（⇒P15～16）を行ってください。

# 梱包内容と各部の名称

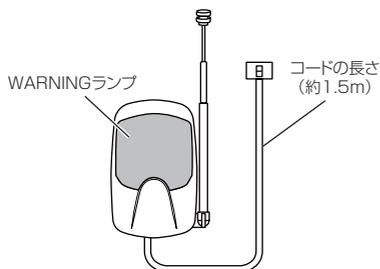
## ■リモコン(1個)



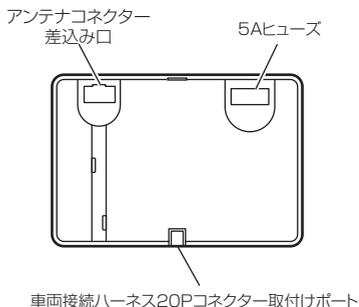
作動内容	操作方法
エンジンスタート	E → ▶
エンジンストップ	E → ■
車両ドアロック(注)&WARNINGランプ点灯	▶ → ▶
車両ドアアンロック(注)&WARNINGランプ消灯	■ → ■
車両ドアロックのみ(注)	▶ 2秒長押し
車両ドアアンロックのみ(注)	■ 2秒長押し
アンサーバック音切替え	▶ + ■ 5秒長押し

(注).オプション接続時

## ■アンテナユニット(1個)

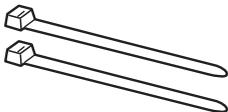


## ■メインユニット(1個)



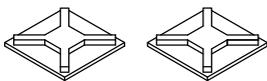
## ■インシュロック(2本)

(⇒P19)

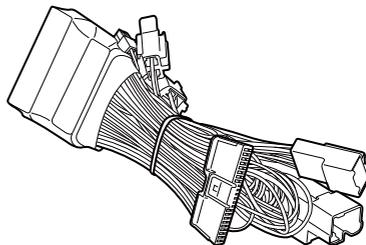


## ■インシュロックベース(2個)

(⇒P19)



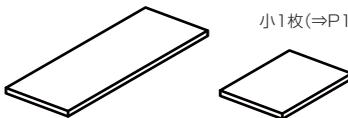
## ■車両接続ハーネス



## ■両面テープ

大1枚(⇒P19)

小1枚(⇒P13)

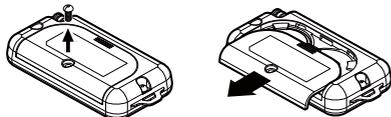


## ご使用の前に

## リモコン電池交換のしかた

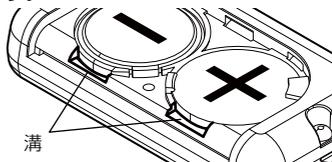
電池は下図の手順にしたがって、+/-の向きを間違えないように交換してください。  
 ※電池カバーを取付けないとリモコンの電源は入りません。ご注意ください。

- 1** プラスドライバーでネジを取外し、電池カバーを矢印の方向へスライドさせ取外します。



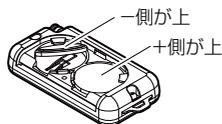
※電池カバーを外す時に、ケースやカバーに傷をつけないよう十分注意してください。

- 2** 下図の溝に細い棒などを入れ、古い電池を取り出します。

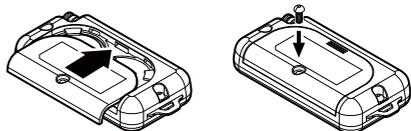


※無理に電池を外すとツメが折れるので注意してください。

- 3** 新しい電池 (CR2025 × 2 個) を、電池の極性+、-に注意して挿入します。



- 4** 最後に電池カバーを矢印の方向からスライドさせ、ネジを取り付けます。

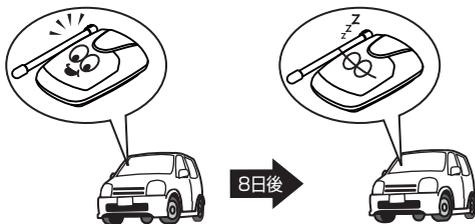


## ⚠ 注意

- ・指定電池 (CR2025) 以外は使用しないでください。
- ・電池寿命の目安は、新品の電池で1日2回の操作で約半年です。  
 ※使用する条件によって異なります。
- ・工場出荷時はテスト用の電池をセットしていますので電池自体が自然放電して電池寿命が約半年間を下回る場合があります。

## スリープ機能について

車を使用しない状態が8日間以上続くと、バッテリーの消耗を抑えるスリープ機能が働きます。スリープ機能が働くと、本機によるエンジン始動はできません。スリープ機能を解除する時は、1度手動でエンジンを始動させてください。



本製品を長期間使用しない時は、リモコンの電池を抜くことをお奨めします。

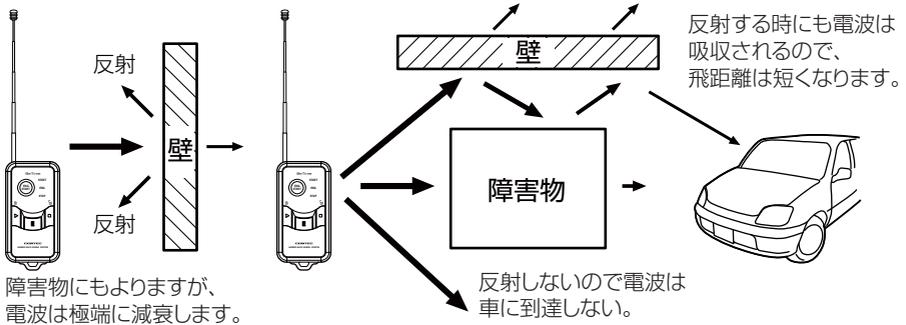
## 👉 アドバイス

車のバッテリー交換を行った場合は再度、初期設定および動作確認(⇒P15~16)を必ず行ってください。

# ご使用の前に

## 電波特性(電波飛距離について)

- ・鉄筋コンクリートの壁や、トタン等電気を通す障害物が車とリモコンの間にあると極端に到達距離が短くなります。(電波が障害物によって反射する)
- ・電波は直進しかしません。ただし反射しながら飛ぶ場合があります。車が直接見えていなくてもまわりに反射できそうな壁・建物等があれば届くことがあります。逆に車との間に障害物があった場合まわりに反射できる壁・建物等がなければ届きません。

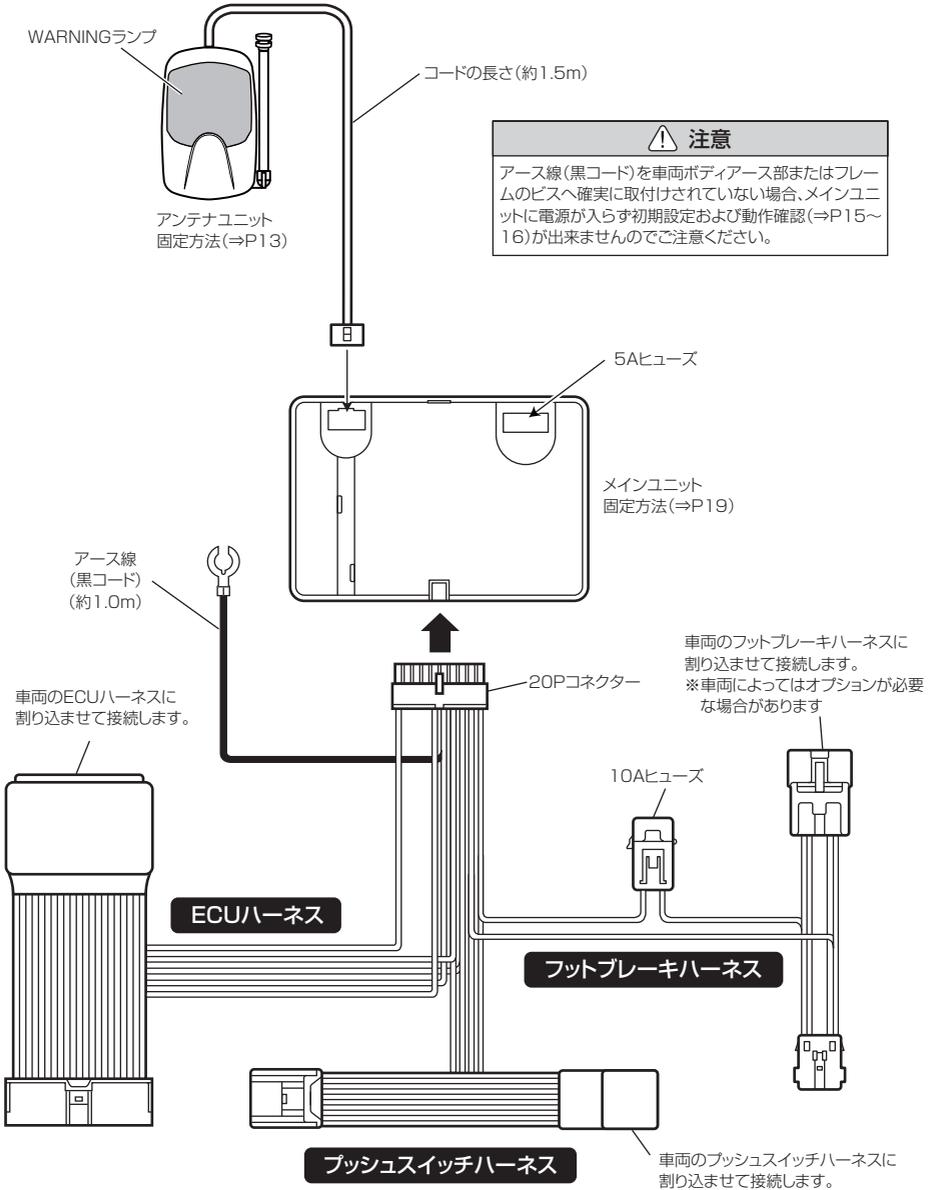


・リモコンを操作する時は、電波送受信の安定性を確保するために、下記のように操作してください。



- アンテナを伸ばさずに操作すると電波の受信距離が短くなります。
- ケースやアンテナを、手で包み込まないよう操作してください。
- リモコンは垂直に立てて操作してください。

## 接続全体図



# 取付け

## 取付け上の注意



注意

取付けには専門知識が必要です。取付けはお買い上げの販売店又は、カーディーラーにご依頼ください。お客様ご自身で取付けられた場合は、保証が受けられません。

◆取付ける前に下記の点に注意して、本製品の取付けを行ってください。

### 取付けに必要な工具等

- ・サーキットテスター
- ・ドライバー(+)
- ・絶縁テープ
- ・スパナまたはボックスレンチ
- ・保護テープ
- ※その他の工具が必要になる場合があります。

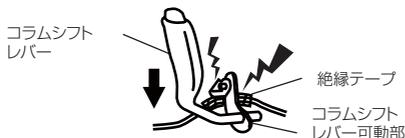
### シフトレバーとパーキングブレーキ(サイドブレーキ)について

シフトレバーをP(パーキング)にして、パーキングブレーキ(サイドブレーキ)を確実にかけ、車両電源をOFFにします。

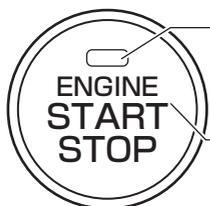


### 配線について

ダッシュボード内(コラムカバー内等)へ収納する際、車両金属部(コラムシフトレバー可動部、ステアリング可動部、ペダルのスプリング、その他鉄板等)に各種ハーネしてショートしてしまいメイン、ユニットのヒューズ切れ、メインユニット故障、車両ヒューズ切れなど本体の動作不良となりますので、必ず市販の絶縁テープを貼って保護し、各種ハーネスと車両金属部が接触しないように取付けを行ってください。



### 車両プッシュスイッチについて



作動表示灯

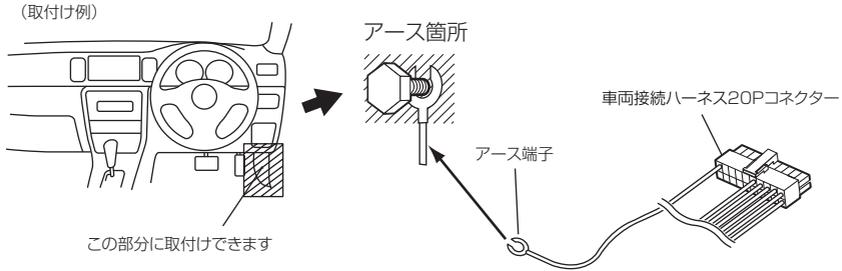
スイッチイルミネーション

※スイッチイルミネーションとはエンジンスイッチの文字部分の照明のことです。

## アース端子の接続

取付けは**必ずバッテリーを外した状態**にして取付けてください。

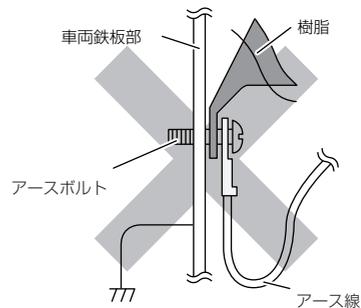
- 1** アース端子(黒コード)を、塗装されていないボディまたはフレームのビスへ確実に共締めしてください。



### ⚠ 注意

- ・アースボルトとアース線の間に樹脂などを挟んでいる(右図)と初期設定および動作確認が行えないため、車両鉄板部に確実に共締めしてください。
- ・取付け手順通り(⇒P11～14)に接続を行わないとメインユニットから接続確認メロディ「ドレミファソラシド」が鳴らない場合があります、初期設定および動作確認を行なうことができません。必ず取付け手順に従って取付けを行ってください。

### NG取付け例

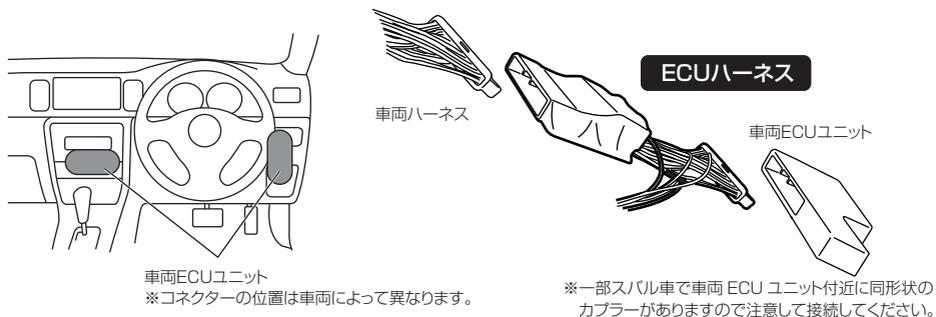


# 取付け

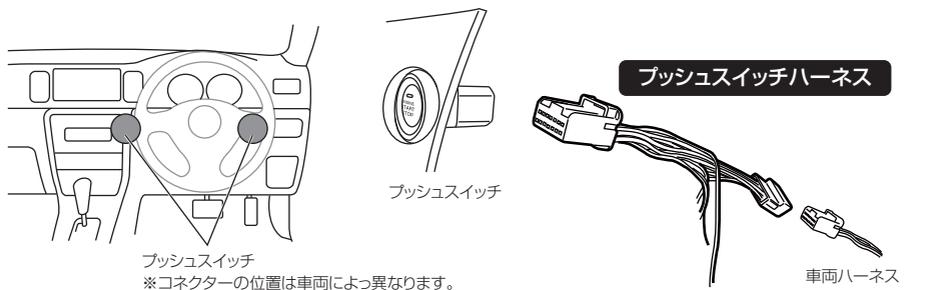
## 車両接続ハーネスの接続

取付けは**必ずバッテリーを外した状態**にして取付けてください。

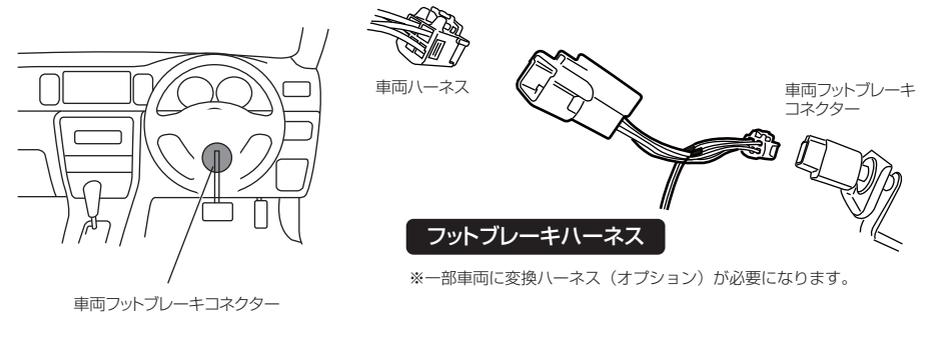
- 2** 車両のECUユニットにECUハーネスを割り込ませて接続してください。



- 3** 車両のプッシュスイッチコネクター(プッシュスイッチ裏側)にプッシュスイッチハーネスを割り込ませて接続してください。



- 4** 車両のフットブレーキコネクター(フットブレーキ付け根)にフットブレーキハーネスを割り込ませて接続してください。



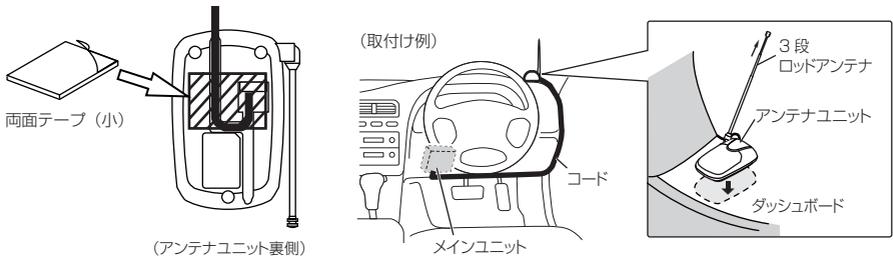
## アンテナユニットの取付け

### 5 アンテナユニットの取付・配線

#### ⚠ 注意

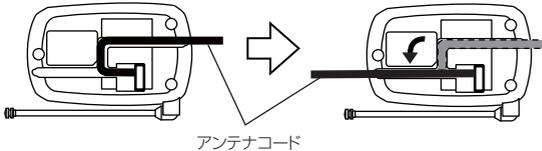
- ・アンテナユニットは視界の妨げになる場所（運転席／助手席から前のガラス面等）に取付けしないでください。
- ・アンテナユニットは、エアバック（助手席・サイド含む）の作動に影響の無い場所に取付けてください。
- ・アンテナユニットを取付ける際は、あらかじめ汚れや脂分をよくふきとってから貼ってください。
- ・アンテナを変換させる場合は必ず根元の金具を持って動かしてください。先端を持って無理に変換させますとアンテナが変形する可能性がありますので十分ご注意ください。

① 付属両面テープ（小）をアンテナユニット本体裏の  部に両面テープを貼りアンテナユニットのロッドアンテナを全て伸ばした状態でダッシュボード上に取付けてください。



アンテナコードの線出し方向を変更する事ができます。その際一度付属の両面テープをはがし市販の両面テープを使用して固定してください。

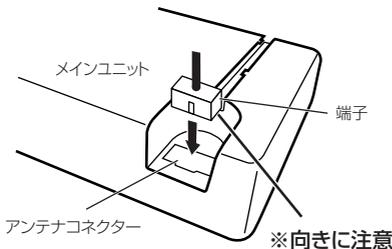
(アンテナユニット裏側)



#### ⚠ 注意!

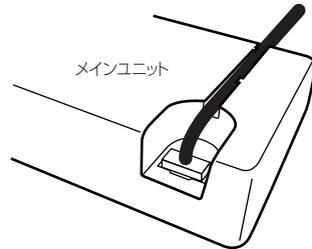
アンテナコードを引っ張らないでください。コードが破損する恐れがあります。また車両のパネル等にアンテナコードを挟まないよう注意してコードの取り回しをしてください。

② アンテナコードの端子をメインユニットのアンテナコネクタに差し込みます。



※向きに注意

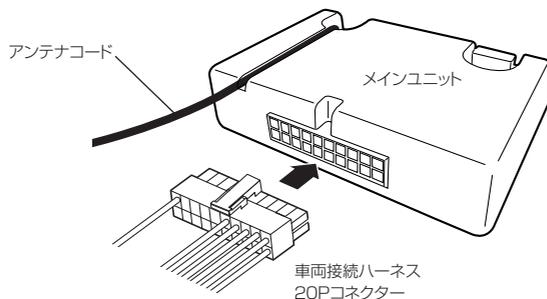
③ アンテナコードをメインユニットのコード固定部にしっかりと固定します。



# 取付け

## 車両接続ハーネス 20Pコネクターの接続

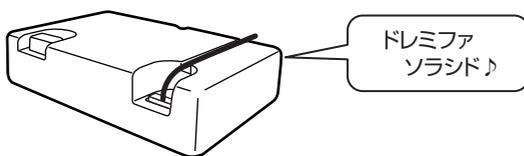
- 6** 外した車両のバッテリーを接続(元に戻し)し車両接続ハーネスの20Pコネク터를メインユニットにしっかりと差込んでください。



### ⚠ バッテリーの取付けについて

バッテリー固定金具やバッテリー端子取付け用ナットは工具を使ってしっかりと締め付けて固定してください。不適切な取付けを行なうと車両火災の原因になります。

- 7** **6**の接続が終わると、メインユニットから接続確認メロディ「ドレミファソラシド」が鳴ります。



※メインユニットから接続確認メロディ「ドレミファソラシド」が鳴らない場合は、再度 **1**～**6** の取付けおよび接続を再確認してください。

## 初期設定および動作確認

### ⚠ 事前確認事項

- ・ P11～14の取付け及び接続後、接続確認メロディ音「ドレミファソラシド」を確認してから必ず下記の動作確認を行ってください。  
(アース線 黒コードの取付け・固定を忘れないでください)
- ・ お客様の車のバッテリーの交換や、本製品の付け替えなどでバッテリーや車両接続ハーネスを取りはずした場合は必ず下記の初期設定および動作確認を行なってください。  
またメインユニットからエラー音が鳴らず全くリモコンが反応しない場合は「WR700リモコンのIDコードを再登録する」(⇒P31)を行ってください。
- ・ 動作確認前に安全のため、必ずサイドブレーキをかけてください。
- ・ 下記の手順に従って動作確認を行ってください。対処方法はP17を参照してください。

### 初期設定および動作確認手順

※ 下記操作を行わないとリモコンでエンジン始動できません。

- 1** 手でエンジンを開始させます。アイドリングしている状態で約5秒後にメインユニットからブザー音「ピーピーピッ」と鳴ります。



Q:この時、エンジンが始動し、メインユニットからブザー音が「ピーピーピッ」と鳴りますか?



P17

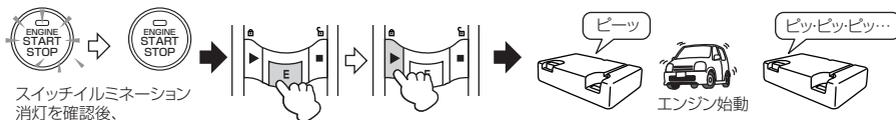


- 2** プッシュスイッチを押し、エンジンを停止します。



# 取付け

- 3** 全てのドアを閉めスイッチイルミネーションが消灯するのを確認し、純正のスマートキーを車から離れた場所（5m以上）へ移動させた後、リモコンのエンジンスイッチ（E）を押し、リモコンのENG ランプ（白）が点滅している間にスタートスイッチ（▶）を押してください。  
 ※この時エンジンスターターの使用制限がありますので注意が必要です。（P5 参照）  
 ※車両状態が ACC、イグニッション ON の状態ではエンジンスターターでエンジン始動できません。



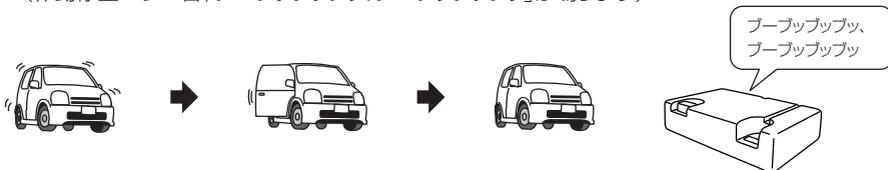
Q:この時、エンジンが始動しますか？

NO

P17  
B

YES  
4へ

- 4** エンジンスターターでエンジン始動中にドアを開けてエンジンが停止することを確認してください。（作動停止エラー音「ブーブブブブッ、ブーブブブブッ」が鳴ります）



Q:この時、エンジンが停止しますか？

NO

P17  
C

YES  
5へ

- 5** その後車内に入り、全てのドアを閉めてスイッチイルミネーションが消灯するまで待ってから、再度エンジンスターターでエンジン始動し、アイドル中にフットブレーキを踏んでエンジンが停止することを確認してください。（フットブレーキ検出エラー音「ブー、ブー」が鳴ります）



Q:この時、エンジンが停止しますか？

NO

P17  
C

YES

全ての動作は正常です

## 動作確認対処方法

下記の[A]～[C]の各対処方法を行った場合は、再度動作確認P15 **1**から始めてください。

- |                   |   |
|-------------------|---|
| <p><b>[A]</b></p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 車両接続ハーネスの配線場所が違っていませんか？ (⇒P11～14)</li> <li>2. メインユニットに2OPコネクタが接続されていますか？</li> <li>3. ECUハーネス、プッシュスイッチハーネス、フットブレーキハーネスの各コネクタは確実に接続されていますか？</li> <li>4. 車両ストップランプのヒューズは切れていませんか？<br/>(フットブレーキを踏んでストップランプが点灯していない状態)<br/>→車両ストップランプのヒューズを交換してください。</li> <li>5. アースが不安定な場合やアース線(黒コード)の取付け固定していますか？<br/>→アース端子をしっかりと固定してください。(⇒P11 <b>1</b> 参照)</li> </ol> |
| <p><b>[B]</b></p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ドアが開いていませんか？(車種によってはトランクも含まれます)</li> <li>2. フットブレーキが踏まれた状態になっていませんか？</li> <li>3. 車幅灯やヘッドライトが点灯していませんか？</li> <li>4. オートライト機能(暗くなると自動でライトが点灯する機能)がONになっていませんか？</li> <li>5. スイッチイルミネーションが点灯していませんか？<br/>(スマートキーを携帯して車両に近づくとスイッチイルミネーションが点灯します)</li> </ol>  |
| <p><b>[C]</b></p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種コネクタの接続を確認してください。</li> <li>2. イルミネーションコントロール機能(メーター照明の明るさを調整する機能)を暗く調整していませんか？一番明るくなるように設定してください。(装備車のみ)</li> </ol>   |

# 取付け

## 動作不良エラー確認表

メインユニットからブザー音を鳴らすことで、本製品の作動状態やエラーを確認することができます。

No.	ブザー音	名称	内容／解除方法
1	ブー、ブー ○ ○	フットブレーキ 検出エラー	本製品作動中にフットブレーキを踏んだ時の状態。解除するには、再度リモコンでスタートさせるか車両電源をONにしてください。 <b>対策</b> フットブレーキハーネスの接続を確認してください。(⇒P12 <b>4</b> )
2	ブーブブッ、 ○ ○ ○ ブーブブッ ○ ○ ○	リモコンID 未登録	リモコンでIDコードを登録してください。(⇒P31)
3	ブッブブー、 ○ ○ ○ ブッブブー ○ ○ ○	エンジン始動 検出エラー	手動でもエンジン始動できない可能性があります。 <b>対策</b> 手動でエンジン始動できる状態にしてからスターターの操作を行なってください。 △注意! 外気温が低い時や、バッテリーの状態によってエンジンがかかりにくいことがあります。 イモビライザーの認証ができていない可能性があります。 <b>対策</b> スマートキーを交換、追加、修理等した場合は車両接続ハーネス20Pコネクタを抜き、20秒以上たってから差し込み必ず追加したスマートキーにて、再度初期設定および動作確認を行なってください。(⇒P15～16)
4	ブーブブブッ、 ○ ○ ○ ○ ブーブブブッ ○ ○ ○ ○	作動停止 エラー	リモコンでエンジン始動させた時、下記の状態になった場合。 ・ドアが開いている場合（車種によってはトランクも含まれます） ・車幅灯やヘッドライト点灯時 ・オートライト機能（ライト自動点灯/消灯機能）がONの状態 ・スイッチイルミネーションが点灯中 （スマートキーを携帯して車両に近づくとスイッチイルミネーションが点灯します）または、エンジンスターターでアイドリング中に上記の状態になった場合。 <b>対策</b> 上記の状態になっていないか確認してください。
5	ブーブブブブッ、 ○ ○ ○ ○ ○ ブーブブブブッ ○ ○ ○ ○ ○	通信エラー	アンテナユニットとメインユニット間の通信に異常がある状態。 <b>対策</b> 接続ケーブルの接続不良、差込み状態を確認してください。(⇒P13) 接続ケーブルの断線の可能性もあります。
6	ブッブブブッ、 ○ ○ ○ ○ ブッブブブッ ○ ○ ○ ○	初期設定 車両情報 未検出エラー	初期設定ができていない可能性があります。 <b>対策</b> 初期設定および動作確認手順(⇒P15～16)を行なってください。

※ ○ は約0.2秒を示します。○ は約1秒を示します。○ は約2秒を示します。

※再度エラーブザー音を確認したい場合は、リモコンで「エンジンを停止させる」(⇒P23)操作を行なってください。

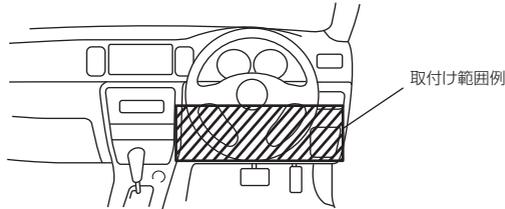
## メインユニットの固定

### ⚠ 注意

- ・メインユニットの固定・配線を行う前に、初期設定および動作確認を行ってください。(⇒P15~16)
- ・安全上エアバッグ周辺には本製品の取付けは行わないでください。
- ・以下の場所への取付けは避けてください。

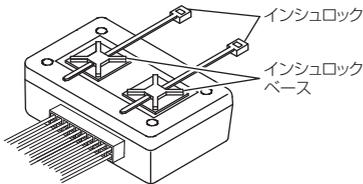
○エアコンやヒーター等の熱風又は水滴を受ける場所 ○直射日光の当たる場所 ○不安定な場所 ○運転の妨げになる場所

運転の妨げにならない場所に、インシュロックまたは、両面テープでしっかりと固定してください。



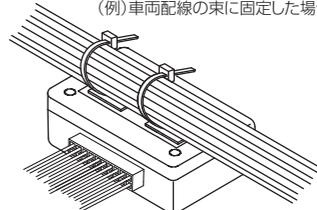
### ◆インシュロックを使って車両に固定する場合

メインユニット裏側に付属のインシュロックベースを貼ります。  
次にインシュロックをインシュロックベースに通します。



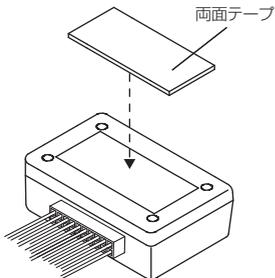
ダッシュボード内の車両配線の束等に固定します。

(例) 車両配線の束に固定した場合

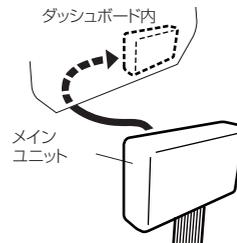


### ◆両面テープを使って車両に固定する場合

メインユニット裏側に付属の両面テープを貼ります。



メインユニットをダッシュボード内の平らな場所に貼ります。



※一度貼り付けた後、車両からはがすと両面テープの粘着力が極端に落ちます。

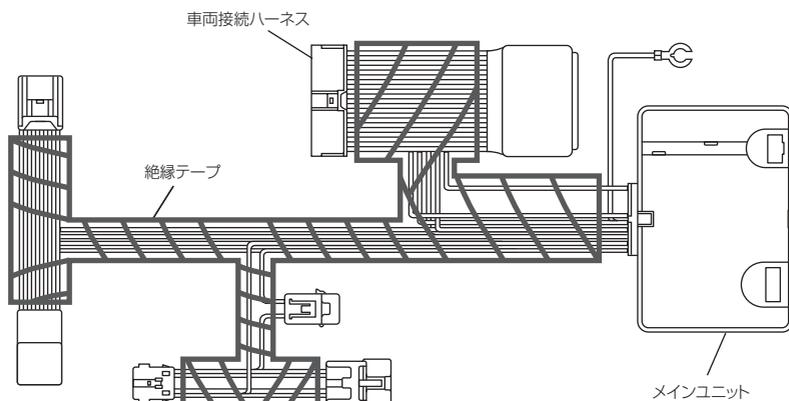
# 取付け

## 各種ハーネス配線の保護

全ての動作が正常と確認できたら、各種ハーネスに市販の絶縁テープを巻いて、ハーネスの保護を必ず行ってください。

### ⚠ 注意

車両接続ハーネスに必ず市販の絶縁テープを巻いて、保護をしてください。  
各種ハーネスと車両金属部(コラムシフトレバー可動部、ステアリング可動部、ペダル、その他鉄板など)が接触してショートし、メインユニットのヒューズ切れやメインユニットの故障、車両ヒューズ切れなどの本体の動作不良になる恐れがあります。  
また、絶縁テープを巻いたハーネスをダッシュボード内(コラムカバー内等)に収納する際、狭いスペースのため、各種ハーネスと車両金属部がショートしないよう気を付けて収めてください。



※各種ハーネス配線と車両金属部の接触によるショートが原因の本体動作不良又は、車両故障に関しては当社で一切責任を負いません。

# オプションの取付け

## ドアロック/ドアアンロック配線

**OP**

本製品のリモコンでドアロック/アンロック作動させることができます。  
取付には必ずオプションBe-970(ワイヤレスドアロック配線キット)が必要になります。



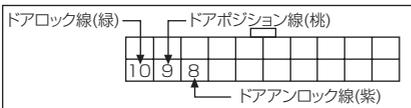
### 20Pコネクター接続内容

NO.	内容	NO.	内容
1		11	
2		12	
3	使用済み	13	使用済み
4		14	
5		15	
6	未使用	16	
7	未使用	17	未使用
8	ドアアンロック(オプション)	18	未使用
9	ドアポジション(オプション)	19	未使用
10	ドアロック(オプション)	20	使用済み

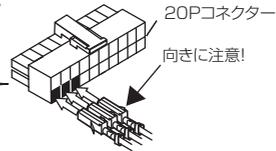
オプションの取付け

### WR700PSとオプションBe-970の取付け方

- 1** 20Pコネクタの No.8にドアアンロック線(紫)を No.9にドアポジション線(桃)を No.10にドアロック線(緑)をしっかりと差込んでください。



※一度差し込むと抜けなくなりますのでご注意ください。



- 2** メインユニットに20Pコネクタを差込んでください。



※20Pコネクタを差し込んだ後、再度初期設定および動作確認を行なってください。(⇒P15～16)

車両への配線箇所、車両適合は当社ホームページ「車種別適合表→車種別接続図」で確認ができます。  
※一部ドアロック配線できない車両、配線資料が無い場合があります。

コムテックホームページアドレス <http://www.e-comtec.co.jp/index.html>

# リモコンの使用法

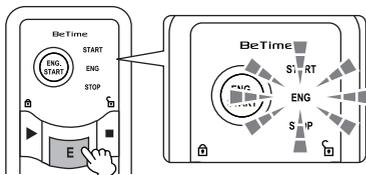
## エンジンを始動させる

リモコンで下記の動作を行うとエンジン始動できます。エンジン始動後、設定したアイドリング時間(⇒P27)が過ぎると自動的にエンジンを停止します。

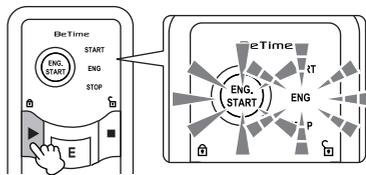
### ⚠ 注意

- ・リモコン操作する時はアンテナを伸ばしてください。伸ばさないと著しく電波飛距離が短くなります。
- ・電池を交換した時は必ずリモコンのLEDランプが点滅・点灯するか確認してください。
- ・リモコンでエンジンを始動する時に、車のオートライト機能を「AUTO」にしている場合、エンジン始動と同時にヘッドライトが点灯したままになることがあります。必ずオートライト機能を「OFF」にしてから、リモコンでエンジン始動を行ってください。
- ・車から発生するノイズの影響でエンジン始動より、エンジン停止させる方が通信距離が短くなる事があります。
- ・同じ周波数帯の電波が周辺に出ている場合は、リモコンの送信後「プッププッ」と鳴り送信ができていません。再度リモコンで操作してください。

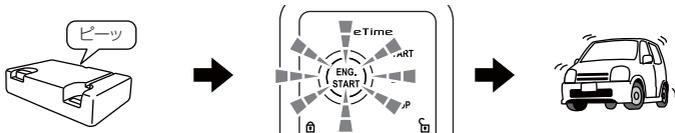
**1** エンジンスイッチ (E) を押し、ENG ランプ (白) を点滅させます。



**2** ENG ランプ (白) が点滅中にスタートスイッチ (▶) を押し、アンサーバックランプ (青) が点滅し、START ランプ (白) が点灯します。

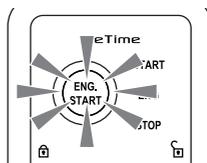


**3** アンテナユニットがリモコンからの電波を受信すると、下記のような動作をしエンジンが始動します。  
・メインユニットからブザー音が「ピーツ」と1秒間鳴ります。  
・リモコンのアンサーバックランプ (青) がゆっくり点滅します。



※ メインユニットがリモコンからの電波を受信できなかった場合は、リモコンのアンサーバックランプ (青) は点滅しません。(アンサーバック音をメロディまたは、ブザーに選択されている場合は、NG音が鳴ります)

**4** エンジンが始動すると、アンテナユニットがリモコンへエンジン始動の確認電波(アンサーバック信号)を送ります。※ 1 リモコンが電波(アンサーバック信号)を受信すると、リモコンのアンサーバックランプ(青)が点灯します。※ 2 エンジン始動しなかった場合はリモコンへのアンサーバック NG音は鳴りません。



※ 1 リトライでエンジンを始動した時は、リモコンへの電波(アンサーバック信号)は送信されません。

※ 2 一部車両でエンジン始動時の電気ノイズや場所によっては、周囲の電波の影響を受けて、アンサーバックランプ(青)が点灯(アンサーバック)しないことがあります。

※ 場所によって、周囲の電波の影響を受けて通信距離が極端に短くなる場合があります。また、車両電気ノイズの影響でエンジンを始動させるより、エンジンを停止させる方が短くなります。

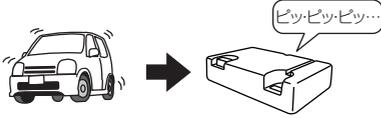
※ エンジン始動しているか再度確認する場合は **1** ~ **2** のリモコン操作を再度行なってください。

エンジンがかかっている場合は、アンサーバックランプ(青)が点灯します。

エンジンがかかっている場合は、再びエンジン始動を行います。

# リモコンの使用法

- 5** エンジン始動後、アイドリングを開始するとメインユニットからブザー音が「ピッピッピッ…」と連続して鳴ります。



※アイドリング中のブザー音は消音できません。

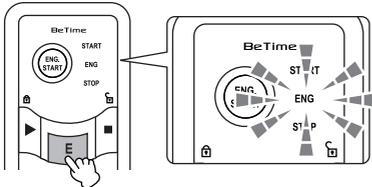
- 6** リモコン操作でエンジン始動中にドアを開けるとエンジンが停止しますので車に乗り手動でエンジンを再始動してお乗りください。



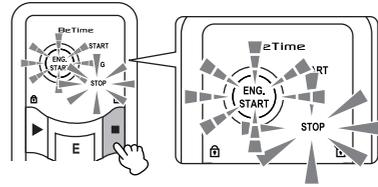
## エンジンを停止させる

リモコンでエンジン始動中に下記の動作を行うとエンジンを停止します。

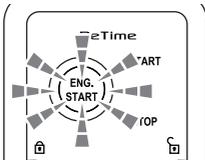
- 1** エンジンスイッチ (E) を押し ENG ランプ (白) を点滅させます。



- 2** ENG ランプ (白) が点滅中にストップスイッチ (■) を押し、アンサーバックランプ (青) が点滅し STOP ランプ (白) が点灯します。



- 3** アンテナユニットがリモコンからの電波を受信するとリモコンのアンサーバックランプ (青) が点滅しエンジンが停止します。



※アンテナユニットがリモコンからの電波を受信できなかった場合は、リモコンのアンサーバックランプ (青) は点滅しません。  
(アンサーバック音をメロディまたは、ブザーに選択されている場合は NG 音が鳴ります)

### エンジンが始動しているか確認する

エンジン始動しているか再度確認する場合、「エンジンを始動させる」と同じ要領で、リモコン操作を行います。(⇒ P22 ~ 23)

- ・エンジンがかかっている場合、アンサーバックランプ (青) が点灯します。
- ・エンジンがかかっていない場合、再びエンジン始動を行います。

※場所によって、周囲の電波の影響を受けて通信距離が極端に短くなる場合があります。

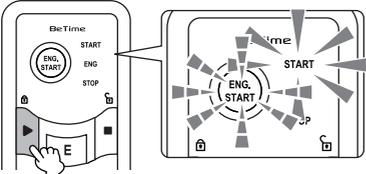
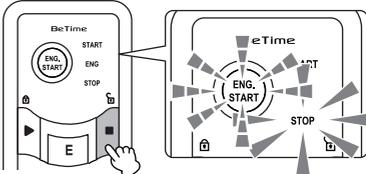
また車両電気ノイズの影響でエンジンを始動させるよりエンジンを停止させる方が短くなります。

# リモコンの使用法

## ドアロック/アンロックの操作方法

OP

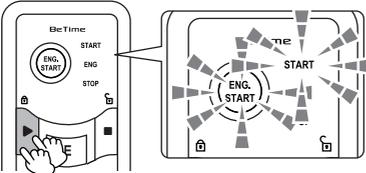
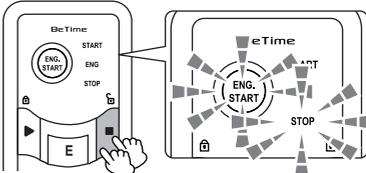
※オプションを取付けドアロック配線をした場合のみ使用できます。

ドアをロックさせる	ドアをアンロックさせる
<p>スタートスイッチ (▶) を <b>2秒長押し</b>するとアンサーバックランプ (青) が点滅、START ランプ (白) が点灯し車両のドアがロックされます。</p>  <p>2秒長押し</p>	<p>ストップスイッチ (■) を <b>2秒長押し</b>するとアンサーバックランプ (青) が点滅、STOP ランプ (白) が点灯し車両のドアがアンロックされます。</p>  <p>2秒長押し</p>

## WARNINGランプ(ドアロック/アンロック連動)の操作方法

※ドアロック配線をしていない場合は WARNING ランプ機能のみ使用できます。

※オプションを取付けドアロック配線をした場合のみドアロック / アンロックは連動します。

ドアをロック + WARNINGランプを点滅させる	ドアをアンロック + WARNINGランプを消灯させる
<p>スタートスイッチ (▶) を <b>2回押し</b>すると START ランプ (白) が点滅し次にアンサーバックランプ (青) が点滅し車両のドアがロックされ WARNING ランプが点滅します。</p>  <p>2回押し</p>	<p>ストップスイッチ (■) を <b>2回押し</b>すると STOP ランプ (白) が点滅し次にアンサーバックランプ (青) が点滅し車両のドアがアンロックされ WARNING ランプが点灯します。</p>  <p>2回押し</p>

※WARNING ランプの作動、ランプ色変更の設定は (⇒P28 ~ 29) より確認できます。

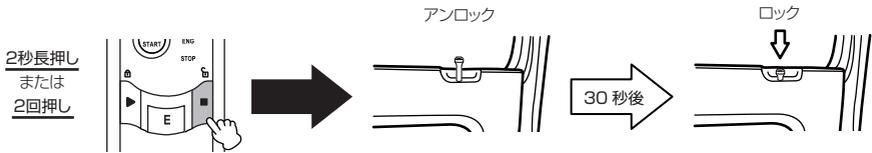
## オートロック機能について

**OP****注意**

- ・ P27 「オートロック」で設定1または2に設定した場合、本機リモコンでドアをアンロックした時に約30秒後に自動的にドアをロックします。キーのインロックをしないように、十分に注意してください。
- ・ スターターのリモコンでアンロックした時に車両の室内灯、イルミ照明（プッシュスタートボタンのバックライトなど）が15秒以上点灯する車両の場合はオートロック機能が正常に作動しませんので設定をOFFにしてください。

オートロック機能とは、オートロックの設定を「設定1」または「設定2」にした場合、本機のリモコンでドアをアンロックした後、約30秒後に自動的にドアをロックする機能です。

※初期設定は設定OFF



オートロック機能には下記の3種類の設定（解除）があります。

設定1…リモコンでドアアンロック後、約30秒以内に手でエンジン始動するか、ドアを開けると、オートロックを解除します。

設定2…リモコンでドアアンロック後、約30秒以内に手でエンジン始動すると、オートロック解除します。（ドアを開けても、オートロックは解除できません。）

設定 OFF…オートロック機能は作動しません。（初期設定）

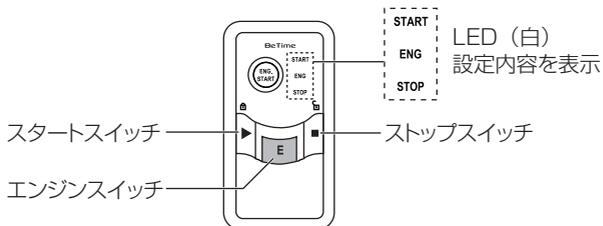
※設定方法の詳細は（⇒ P27）

# 機能設定

## 各種設定を変更する

設定モード内で下記の設定を、リモコン操作で変更することができます。

- ①アイドリング時間
- ②オートロック
- ③WARNING ランプの ON/OFF 設定
- ④WARNING ランプ色の変更 (8 パターン)



※リモコンを操作する時は、アンテナを伸ばしてください。

### ⚠ 注意

- ・ 設定モードで30秒間リモコンスイッチの設定操作を行わないと、タイムアウトになり、リモコンからブザー音が「ブー」と鳴って設定モードが終了します。なお、この時に変更した設定内容は全て無効になります。
- ・ 設定を変更し、設定登録の操作を行なわないと、変更された設定内容は全て無効になります。

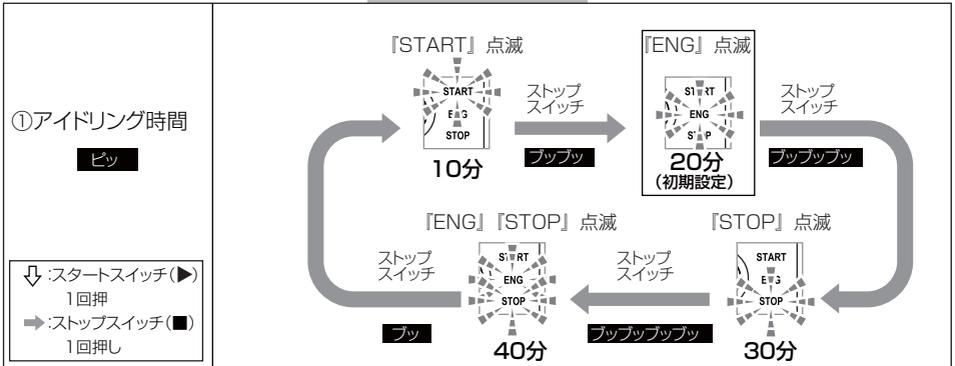
## 設定開始

エンジンを停止し、キーを抜いた状態でリモコンのエンジンスイッチ (E) とスタートスイッチ (▶) を同時に 5 秒間長押しすると、リモコンからブザー音が「ピッ」と鳴り、**設定モード**に入ります。



次のページへ

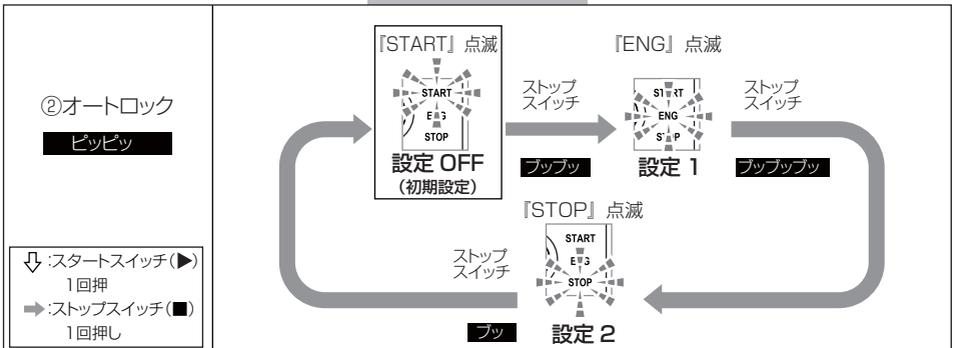
設定モード



※設定モード完了は「設定登録」(⇒P29)

↓ スタートスイッチ(▶)

設定モード



- 設定 1**…リモコンでドアアンロック後、約30秒以内に手でエンジン始動するか、ドアを開けると、オートロックを解除します。
- 設定 2**…リモコンでドアアンロック後、約30秒以内に手でエンジン始動すると、オートロック解除します。(ドアを開けても、オートロックは解除できません。)
- 設定 OFF**…オートロック機能は作動しません。(初期設定)

※スターターのリモコンでアンロックした時に車両の室内灯、イルミ照明(ブッシュスタートボタンのバックライトなど)が15秒以上点灯する車両の場合はオートロック機能が正常に作動しませんので設定をOFFにしてください。

※設定モード完了は「設定登録」(⇒P29)

↓ スタートスイッチ(▶)

設定モード

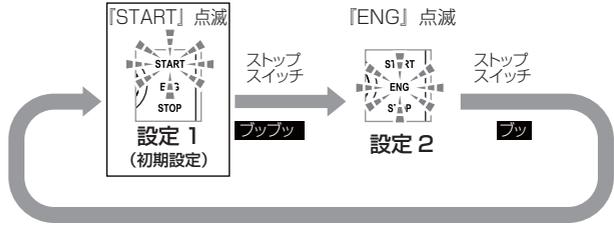
次のページへ

# 機能設定

## ③WARNING ランプ 設定

ピピピピピ

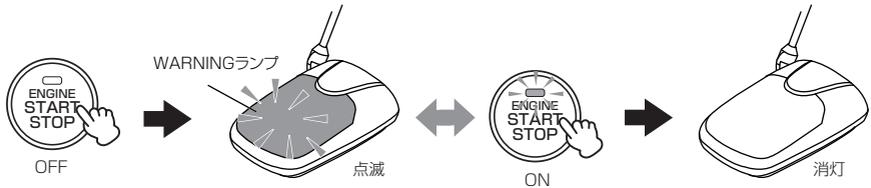
- ↓: スタートスイッチ (▶)  
1回押
- : ストップスイッチ (■)  
1回押し



**設定 1**…リモコンのスタートスイッチ (▶) 2度押しするとWARNINGランプが点滅、リモコンのストップスイッチ (■) 2度押しすると消灯します。(リモコン操作連動)



**設定 2**…エンジン停止でWARNINGランプを点滅  
エンジン始動するとWARNINGランプを消灯します。(車両エンジンスイッチ連動)

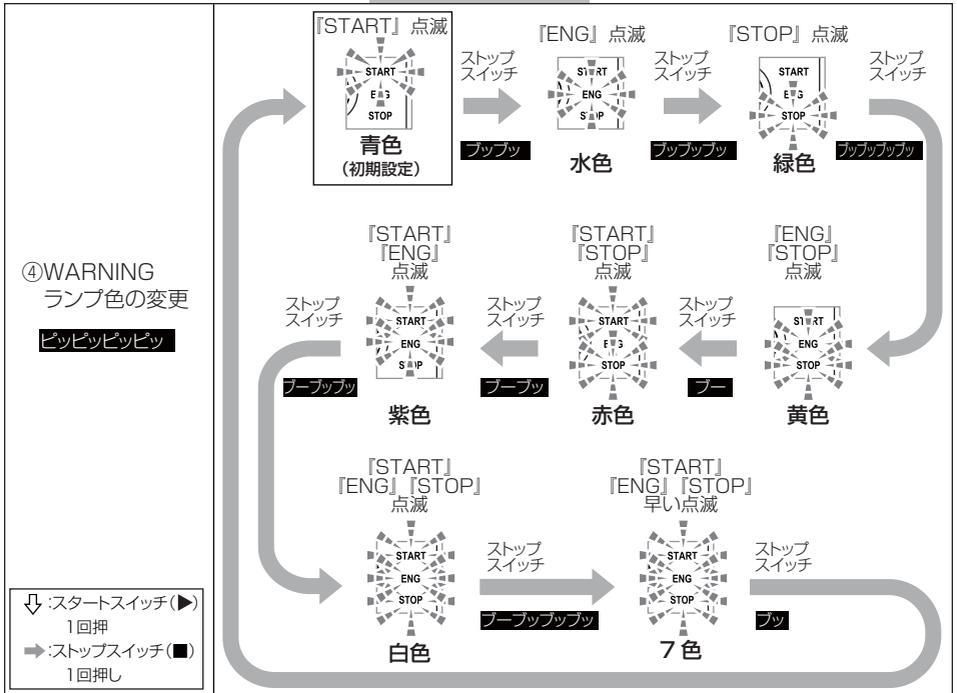


※設定モード完了は「設定登録」(⇒P29)

↓ スタートスイッチ (▶)

次のページへ

設定モード



↓ スタートスイッチ (▶)

①に戻る(⇒P27)

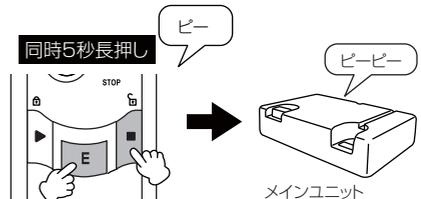
※設定モード完了は「設定登録」へ

設定モード

## 設定登録(設定モード終了)

リモコンのエンジンスイッチ (E) とストップスイッチ (■) を同時に5秒間長押しすると、リモコンからブザー音「ピー」と鳴りメインユニットからブザー音が「ピーピー」と鳴り設定が登録されます。

※設定の最後に必ず設定登録を行わないと設定できません。

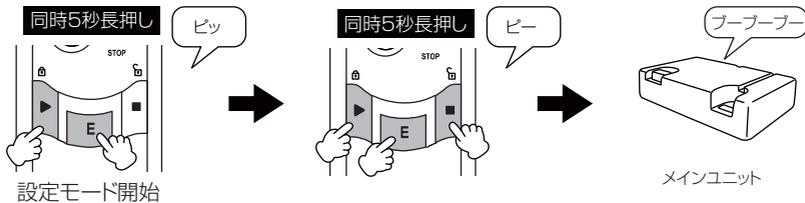


# 機能設定

## オールリセット(初期設定)する

リモコンで設定した内容を全て初期設定に戻します。

- 1 設定モード状態 (⇒ P26) でリモコンのエンジンスイッチ (E) とスタートスイッチ (▶) とストップスイッチ (■) を同時に5秒間長押しするとメインユニットからブザー音が「ブーブーブー」と鳴り、全ての機能が初期設定になります。

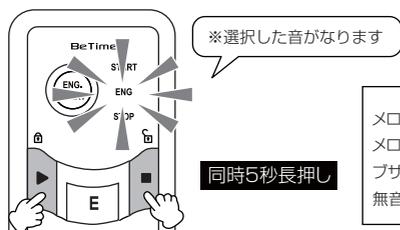


※エンジンスイッチ (E) とストップスイッチ (■) で設定登録作業をする必要はありません。

## アンサーバック音を切替える

リモコンのアンサーバック音を、メロディ 1 / メロディ 2 / ブザー / 無音の中から選択することができます。(初期設定はメロディ 1)

- 1 スタートスイッチ (▶) とストップスイッチ (■) を同時に5秒長押しする度にメロディ 1 → メロディ 2 → ブザー → 無音 の順で切り変わります。



### アドバイス

メロディ 1 を選択する場合・・・メロディ音 1 が鳴ったら止めます。  
メロディ 2 を選択する場合・・・メロディ音 2 が鳴ったら止めます。  
ブザーを選択する場合・・・ブザー音 (ピーッ) が鳴ったら止めます。  
無音を選択する場合・・・ブザー音 (ビッ) と鳴ったら止めます。

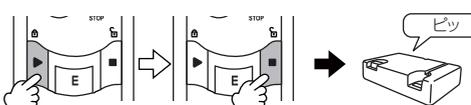


## WR700PS リモコンのIDコードを再登録する

◆以下の場合にIDコードを再登録してください。

- ①リモコンを紛失または破損し新しいリモコン(別売)を購入した場合。
  - ②お客様の車のバッテリー交換や本製品の付け替えなどで、バッテリーを外したり、本製品メインユニット、各ハーネス等をはずした時に、リモコン操作で車側が全く反応しない場合。
- IDコードとは・・・  
リモコンにはそれぞれ重複しないように「IDコード」が設定されておりメインユニットの「IDコード」と一致しなければ、エンジンを始動させる事ができないようになっています。

■IDコードの再登録方法 ※全てフットブレーキを踏まない状態で操作してください。

<p><b>1</b> 純正のスマートキーを車内に持ち込み、プッシュスイッチを2回押し、IGをONにします。 <b>10秒以内</b>にメインユニットからブザー音が「ピッピッ」と鳴ります。</p>  <p>2回押し IG ON</p>	<p><b>2</b> ブザー音が鳴ってから<b>5秒以内</b>にプッシュスイッチを押し、車両電源をOFFにします。</p>  <p>OFF</p>
<p><b>3</b> プッシュスイッチを2回押し、IGをONにします。 <b>10秒以内</b>にメインユニットからブザー音が「ピッピッ」と鳴ります。</p>  <p>2回押し IG ON</p>	<p><b>4</b> ブザー音が鳴ってから<b>5秒以内</b>にプッシュスイッチを押し車両電源をOFFにします。メインユニットからブザー音が「ピーピーピー…」と10秒間鳴ります。</p>  <p>OFF</p>
<p><b>5</b> ブザー音が<b>10秒間鳴っている間に</b>、リモコンのスタートスイッチ(▶)を押して、リモコンのSTARTランプ(白)が点滅している間に、ストップスイッチ(■)を押してください。メインユニットからブザー音が「ピッ」と鳴り、再登録は完了します。</p> 	

※指定した時間を経過した場合、または順番を間違えた場合は手でエンジン始動後、初めからやり直してください。

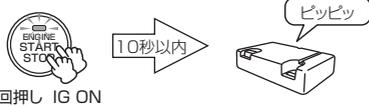
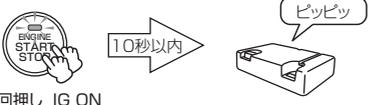
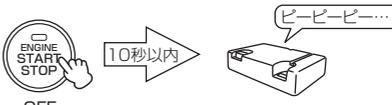
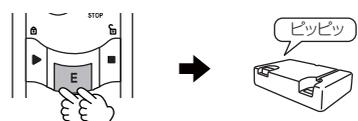
# 付録

## WR700PS リモコンのIDコードを追加で登録する

付属のリモコン以外にもう1つWR700PSのリモコンを追加して2つのリモコンでエンジンスターターの操作ができるようになります。

※別途追加購入したリモコンのみ登録します。

■IDコードの追加登録方法 ※全てフットブレーキを踏まない状態で操作してください。

<p><b>1</b> 純正のスマートキーを車内に持ち込み、プッシュスイッチを2回押し、IGをONにします。 <b>10秒以内</b>にメインユニットからブザー音が「ピッピッ」と鳴ります。</p>  <p>2回押し IG ON</p>	<p><b>2</b> ブザー音が鳴ってから<b>5秒以内</b>にプッシュスイッチを押し、車両電源をOFFにします。</p>  <p>OFF</p>
<p><b>3</b> プッシュスイッチを2回押し、IGをONにします。 <b>10秒以内</b>にメインユニットからブザー音が「ピッピッ」と鳴ります。</p>  <p>2回押し IG ON</p>	<p><b>4</b> ブザー音が鳴ってから<b>5秒以内</b>にプッシュスイッチを押し車両電源をOFFにします。 メインユニットからブザー音が「ピーピーピー…」と10秒間鳴ります。</p>  <p>OFF</p>
<p><b>5</b> ブザー音が<b>10秒間鳴っている間</b>に、リモコンのエンジンスイッチ(E)を2回押しするとメインユニットからブザー音が「ピッピッ」と鳴り、追加登録は完了します。</p> 	

※指定した時間を経過した場合、または順番を間違えた場合は手でエンジン始動後、初めからやり直してください。

## 故障かな?と思ったら

症状	確認内容	対処方法	参照ページ
リモコンでエンジンが始動しない。 ※本体の電源が入らない。	本製品に適合した車両ですか?	適合車両以外取付けできません。	—
	本体からアンテナコードが抜けていませんか?	アンテナコードを本体に接続してください。	P13
	車両接続ハーネスは確実に接続されていますか?	確実に接続してください。	P11~P14
	アースはとれていますか?	アース線をボディアース部またはフレームのビスに確実にとってください。	P11
	リモコンの電池が消耗していませんか?(電池電圧容量が低下)	新しい電池と交換してください。	P7
	リモコンの電源が入らない	電池カバーをしっかりはめて電池の導通をさせてください。	P7
	動作確認(⇒P15~16)は全て終了し、ブザー音の確認もできましたか?	メインユニットのIDコードが消失している可能性があるため、IDコードを再登録(⇒P31)し、動作確認を行ってください。	P15~P16
	メインユニットのヒューズ(5A)が切れていませんか?	車両接続ハーネス等配線のショートが考えられます。配線を再確認後、市販のヒューズ(5A)の交換をしてください。	—
	フットブレーキハーネスに付いているヒューズ(10A)が切れていませんか?	車両接続ハーネス等配線のショートが考えられます。配線を再確認後、市販のヒューズ(10A)の交換をしてください。	—
リモコンでエンジンが始動しない。 ※本体の電源は入る。	本製品に適合した車両ですか?	適合車両以外取付けできません。	—
	車両接続ハーネスは確実に接続されていますか?	確実に接続してください。	P11~P14
	バッテリー交換後、動作確認を行いましたか?	車両情報未検出エラーの可能性があります。動作確認を行ってください。	P15~P16
	バッテリーを交換しましたか? 本機の付け替えをしましたか? 車両接続ハーネスを外しましたか?	IDコードを再登録(⇒P31)し、動作確認を行ってください。	P15~P16
	何らかの動作不良エラーのブザー音が鳴りますか?	動作不良エラー確認表を参照し、動作確認を行ってください。	P18

次のページに続く

# 付録

## 故障かな?と思ったら

症状	確認内容	対処方法	参照ページ
リモコンでエンジンが始動しない。 ※本体の電源は入る。	スマートキーを交換、追加、修理等をしていませんか?	車両接続ハーネス20Pコネクタを抜き、20秒以上たってから差し込み必ず追加したスマートキーにて、再度初期設定および動作確認を行なってください。	P15~16
	車両ストップランプは点灯しますか?	車両ストップランプのヒューズが切れている可能性があります。ヒューズを交換してください。	—
	1回リトライをしていませんか?	外気温が低い時やバッテリーの状態によってはエンジン自体のかかりが悪くことがあります。バッテリーの状態を確認後、再度エンジンスターターで始動してください。	—
リモコンでエンジン始動するが、設定時間よりも先にエンジンが停止してしまう。	アイドリング時間の設定は確実ですか?	「アイドリング設定」を参照し確認してください。	P27
	アース線は確実に接続されていますか?	アース線が確実にボディアース部またはフレームのビスに接続されているかを確認してください。	P11
リモコンで操作できる距離が極端に短い。	アンテナは伸ばしてありますか?	リモコンとアンテナユニットのアンテナを伸ばしてください。	P8/13
	リモコンを手等で包みこんでいませんか?	リモコンを正しく操作してください。	P8
	リモコンと車の間に遮蔽物がありますか? ※電気の流れる材質は、電波を通しにくいです。 (金属鉄筋コンクリート、トタン壁等)	遮蔽物の少ない場所へ移動してください。	P8
	リモコンの電池が消耗していませんか?(電池電圧容量が低下)	新しい電池と交換してください。	P7
リモコンでドアロック/アンロックができない。	ドアロック配線の接続箇所が間違っていないですか?	接続箇所を確認してください。	P21
	運転席側のシートベルト警告コネクタが外れていませんか?	シートベルト警告コネクタが外れている場合は確実に接続してください。	—
その他	動作が不安定	アース線を別の場所へ取り直してください。	P11

## アフターサービスについて

取付けには専門知識が必要です。取付けはお買い上げの販売店または、カーディーラーにご依頼ください。お客様ご自身での取付けサポートは行なっていません。  
また、お客様ご自身で取付けられた場合は保証が受けられません。

### 保証書

- ・保証書は、必ず「販売店名・購入年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- ・保証書に販売店名、購入年月日を証明するものが無いもの、コピーした保証書は保証対象外とさせていただきます。

### 保証期間

ご購入日から3年間です。対象部分:メインユニット、アンテナユニット、(リモコンは1年間)  
※ただし、電池などの消耗部品は除く。

### 修理を依頼される時

「初期設定および動作確認」(⇒P15~16)と「故障かな?と思ったら」(⇒P33~34)を参照し点検をしていただいても、なお症状が改善されない場合は、販売店へご相談いただき故障状況をなるべく詳しくご連絡ください。

- ・保証期間内の場合  
恐れ入りますが、取付け販売店に保証書をそえて、製品をご持参ください。保証規定に従って修理いたします。
- ・保証期間が経過している場合  
取付け販売店にまずご相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ・本製品の故障による代替品の貸出しは弊社では一切行っておりません。
- ・本製品を修理のため、お送り頂く場合の送料および取付け・取外し等にかかる全ての費用は、保証に含まれておりません。あらかじめご了承ください。

### アフターサービス等について

アフターサービス等についてご不明な点は販売店にお問い合わせください。

### リモコンを紛失または破損

- ・リモコンを紛失や破損した時は、販売店にお問い合わせください。
- ・新しいリモコン(オープン価格)を購入された場合は、「WR700PSリモコンのIDコードを再登録する」をご覧くださいIDコードの再登録を行なってください。(⇒P31)

本書にしたがって、正常な取付け・接続・使用状態で製品に故障が生じた場合は、「保証書」の保証規定にしたがって修理いたします。ただし、上記以外の取付け・接続・使用状態による車の故障や事故等の付随的傷害・損害の保証については、弊社は一切の責任を負いかねます、あらかじめご了承ください。

# 付録

## 製品仕様

### ■リモコン

技術基準	RCR標準規格テレコントロール用無線設備適合
送信周波数	429MHz帯 6波のうち1波
識別IDコード	1000万種
送信出力	10mW
電波形式	F1D
呼出名称	送信時に自動送出
周波数安定度	±4ppm以内
周波数偏位	±2.5KHz以内
送信時間	3秒以内
送信休止時間	2秒以上
受信周波数	429MHz帯 6波のうち1波
受信感度	-116dBm(25℃)で安定動作
局発安定度	±4ppm以内
送受信アンテナ	内蔵ロッドアンテナ
動作温度範囲	-20℃~+60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025×2
ケース寸法	31(W)×58(H)×13.3(D)mm 突起部除く
重量	26g(電池含む)

### ■アンテナユニット

技術基準	RCR標準規格テレコントロール用無線設備適合
送信周波数	429MHz帯 6波のうち1波
送信出力	10mW
電波形式	F1D
呼出名称	送信時に自動送出
周波数安定度	±4ppm以内
周波数偏位	±2.5KHz以内
送信時間	3秒以内
送信休止時間	2秒以内
受信周波数	429MHz帯 6波のうち1波
受信感度	-116dBm(25℃)で安定動作
送受信アンテナ	3段ロッドアンテナ
動作温度範囲	-20℃~+70℃
電源電圧	12v車専用(DC8v~16v)
ケース寸法	37.4(W)×60(H)×18.4(D)mm
重量	24g

### ■メインユニット

寸法	72(W)×105(H)×25(D)mm
重量	97g

